

令和7年第1回塩尻市辰野町中学校組合教育委員会会議録

令和7年第1回塩尻市辰野町中学校組合教育委員会が、令和7年3月25日、13時00分、北小野地区センターに招集された。

会 議 日 程

1 開 会

2 会議録の承認

3 教育長報告

- | | |
|-------|----------------------------|
| 報告第1号 | 校長、教頭の人事異動について |
| 報告第2号 | 令和7年度両小野中学校の休業日に係る専決報告について |
| 報告第3号 | 教育委員会事務局4月1日付人事異動について |
| 報告第4号 | 長野県公立高等学校入学者選抜の結果について＜非公開＞ |

4 議事

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 議事第1号 | 塩尻市辰野町中学校組合教育委員会公印規則の一部を改正する規則 |
|-------|--------------------------------|

5 その他

- | | |
|--------|-----------------------|
| その他第1号 | 塩尻市辰野町中学校組合議会附議案件について |
| その他第2号 | 令和7年度年間予定について |

6 校長報告

- | | |
|-------|--------------------|
| 報告第1号 | 全国学力・学習状況調査の結果について |
|-------|--------------------|

7 閉 会

○ 出席委員

- | | |
|----------|-------|
| 教育長 | 赤羽 高志 |
| 教育長職務代理者 | 両角 東平 |
| 委員 | 小澤 晃 |
| 委員 | 小幡 洋美 |

○ 欠席委員

- | | |
|----|-------|
| 委員 | 小澤 秀樹 |
|----|-------|

○ 説明のため出席した者

- | | |
|-----------------------|-------|
| 両小野中学校長 | 富田 章 |
| こども教育部長 | 百瀬 一典 |
| こども教育部次長
(こども未来課長) | 竹中 康成 |

○ 事務局職員出席者

学校教育課長	上條 崇
教育施設課長	五味 克敏
学校教育課課長補佐 (児童生徒支援係長)	小松 義宏
学校教育課課長補佐 (教育企画係長)	佐藤 智樹
学校教育課学校運営係長	高山 和都
学校教育課教育企画係 主事	瀧沢 快斗

○ 本日の会議に付した議事

会議日程に記載のとおり

1 開 会

赤羽教育長 皆さん、こんにちは。お忙しいところ御出席いただきまして、誠にありがとうございます。小澤秀樹委員は所用のため欠席で、小幡委員は 10 分ほど遅刻するという連絡を受けております。

それでは、これより令和 7 年第 1 回塩尻市辰野町中学校組合教育委員会を開会いたします。

2 会議録の承認

赤羽教育長 続きまして 2 番、前回会議録の承認について事務局からお願いします。

瀧沢学校教育課教育企画係主事 前回令和 6 年第 3 回教育委員会の会議録につきましては、既に御確認をいただいております。本会議終了後に御署名をいただきますので、よろしく願いいたします。以上です。

赤羽教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

赤羽教育長 それでは、そのようにお願いいたします。

3 教育長報告

赤羽教育長 3 番、教育長報告に入ります。先週の 3 月 19 日水曜日、両小野中学校において、前日からの積雪もあった中、卒業証書授与式が無事執り行われました。卒業生 20 名全員出席して、大きな夢に向かって、母校両小野中学校を巣立っていきました。私からは、2 点報告させていただきます。

1 点目です。2 月 15 日土曜日、塩尻市コミュニティ・スクール&公民館フェスタが開催されました。今回は公民館との共同開催や、北小野地区と隣接する塩尻東小学校 4 年生による「夢叶う霧訪山」の実践発表と、両小野中学校生徒による「アントレプレナー学習からたのめの里の未来を考える」実践発表が行われ、児童・生徒による発表があったことで、兄弟姉妹、保護者や祖父母、そして親戚の方々など、多くの方に御来場いただくことができました。

両小野中学校の「アントレプレナー学習からたのめの里の未来を考える」の実践発表では、たのめの里の未来に向けて、たのめの里の美しさがたくさん詰まった風景が印刷されたカレンダー製作をした班、たのめの里に生息する動物調査をした班、空き家を調査し空き家の清掃をした班、うとう君のクッキーができる金型作りをして菓子店に製造を依頼し、実際に辰野町や塩尻市で販売に結

びつけた班など、いずれも興味深い実践発表となりました。

また、その後行われたパネルディスカッションでは、代表中学生3名が登場したのですが、丘中学校2名と、そして両小野中学校の生徒1名が参加して、アントレプレナー学習の発表を終えた両小野中学校の生徒も、みんなその場に留まって真剣に話に耳を傾けていました。

最後、コミュニティ・スクール役員による車座での情報交換では、「不覚にも児童発表で涙を流してしまいました」「本気の子どもたちの姿に感動しました」「中学生が地域愛を持って活動に参加している姿は立派でした」「今日は刺激をもらった。自分も楽しみながら、自分たちももっとできることがあると思うので、地域としても協力したい」等の感想が次々に出されました。

両小野中の生徒たちは、途中うまくいかなかったことも含めて、体験を通して自分事として考え、修正しながらの実践は、これから先、社会に出ていく上ではとても役立つものではないかと私は実感しました。

そして今日ですが、この北小野支所に来まして、ホールに東小の子どもたちの霧訪山の写真だとか360度のパノラマ、これもやはり生徒の発表を受けて、地域の方が編み出したのかなということを感じさせていただきました。とてもまた、これもうれしかったです。

2点目です。冒頭、卒業証書授与式で少し触れさせていただきましたが、その続きです。この日の前夜から降り出した雪が、なごり雪では済まされないほどの積雪となりました。私は略式礼服に長靴姿で檜川小中学校の卒業証書授与式に列席しました。富田校長先生にお聞きしますと、校長先生が出勤して学校に到着したときには、既に両小野中学校の教職員が早朝から出勤して、大方の道路とか敷地の雪かきを済ませていた、とてもびっくりしたという報告をお聞きしました。

私もこの一年間、何度も学校に足を運びました。両小野中学校の文化祭、霧訪祭ステージ発表会、両小野中学校情報教育公開授業、アントレプレナー学習の発表会等、参加させていただきましたが、生徒たちはもちろん、教職員の先生方が一人一人の子どもたちに丁寧に向き合う教育を日頃から実践されている姿を目にして頼もしく感じました。

そのほか学校行事も充実していきまして、当たり前のことと言えば当たり前のことなのかもしれませんが、例えば薬物の乱用防止研修「喫煙について」とか、犯罪被害者の方のお話を聞く会とか、あと救命救急法の研修、しめ縄作り研修とかボランティア認定認証会、それからアンサンブルコンテストと、それからアイスホッケーの全国大会に出場した生徒の壮行会など、丁寧に行事を進めている姿を、ホームページを通して感じることができました。

全ての子どもたち最優先でこの一年間、御尽力いただきました教育委員の皆様、教育委員会事務局の皆様、そして現場の教職員の皆様に、心より感謝申し上げます。

それでは、私は今報告したのですが、委員のほうで、それぞれ参加された行事や事業等についてお気づきの点などありましたら、発言をいただきたいと思います。私からの報告は以上であります。

両角教育長職務代理者 中学校の卒業式に参加させてもらいました。最終的には全員参加でき、20人で台に上がって賞状授与などいろいろやるわけですが、みんな同じにできました。不思議なくらいに同じにできる。必ず何かあるのだけれども、そういう感じは全然ありませんでした。だから非常にすっきりした、あるいは、みんな真面目できちんとできる、そういう子どもたちが巣立っていったというイメージを非常に強く受けたので、いい子どもたちだなという感じはとてもしました。もちろんその裏には先生方の指導や努力があるわけですが、本当にそういうイメージでしたので付け加えておきます。

赤羽教育長 ありがとうございます。

小澤晃委員 私も参加させていただきましたけれども、ほかの方の言われていることでいろいろ聞こ

えてきたことは、声が大変にきれいで、20人並ぶといい声だなと。私はクラスの小学校の頃の様子はいろいろ見させていただきましたが、小学校の頃からオペレッタを全体でやり、農民研修センターでやったが、小野の人があんなにいるかなと思うぐらい集まるようなところで発表したことを覚えております。そんな子どもたちの特徴で、大変にすばらしく育ってくれたなと思いました。以上です。

赤羽教育長 ありがとうございます。よろしいでしょうか。
それでは、次に進みたいと思います。

○報告第1号 校長、教頭の人事異動について

赤羽教育長 続いて報告第1号、校長、教頭の人事異動について、事務局から説明をお願いいたします。

上條学校教育課長 それでは、右上にあります資料No. 1を御覧ください。令和7年度教職員人事異動名簿でございますが、両小野中学校に関しましては、校長・教頭とも異動はございません。

なお、今年度末で退職される塩尻市内の校長につきましては、1月に御逝去されました塩尻西小学校の大野校長を含め2名でございます。説明は以上となります。

赤羽教育長 ありがとうございます。何か質問ありましたらお願いします。よろしいでしょうか。
それでは、次に進みたいと思います。

○報告第2号 令和7年度両小野中学校の休業日に係る専決報告について

赤羽教育長 続いて報告第2号、令和7年度両小野中学校の休業日に係る専決報告について、事務局からお願いします。

上條学校教育課長 それでは、今の資料の裏のページ、2ページ目の資料No. 2を御覧ください。令和7年度両小野中学校の休業日につきましては、教育長専決により決定いたしましたので報告するものでございます。両小野中学校の授業日数は、来年度203日となっております。説明は以上になります。

赤羽教育長 何か質問、意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。
それでは、報告のとおり御承知おきください。
次に進みたいと思います。

○報告第3号 教育委員会事務局4月1日付人事異動について

赤羽教育長 続いて報告第3号、教育委員会事務局4月1日付人事異動についてです。本日配付いたしました資料を御覧ください。当日配付というものです。よろしいでしょうか。それでは、事務局から説明をお願いします。

百瀬こども教育部長 それでは、資料をおめくりいただきまして、右と左と新旧の表になっておりますけれども、私ども教育委員会事務局の令和7年4月1日付の人事異動につきまして御報告をさせていただきます。

まず、こども教育部でございますが、左のページに令和7年度の新しい組織、右側は、令和6年度の組織表となっております。左右見比べていただきまして、左側の令和7年度の赤い字のところが替わる職員となっております。

まず、上のほうにあります学校教育課につきましては、教育委員会事務局を長く務めていただきました学校教育課長補佐兼教育企画係長の佐藤智樹が企画政策部財政課長補佐兼契約検査係長として転出をし、後任としまして、現在建設部都市計画課長補佐兼計画係長の浅川忠幸が転入となりま

す。

その下になります学校運営係長の高山和都が企画政策部デジタル戦略課情報システム係長として転出をしまして、後任には現在平出博物館係長代理の牧野令が係長昇任をして転入をしましてまいります。

その下、教育施設課につきましては、係長の新垣千絵が一般退職をしまして、後任には現在建設部建築住宅課建築住宅係長の米窪政義が転入となります。右側にあります副主幹でありますけれども、現在の交流文化部長であります胡桃慶三が役職定年になりまして、定年延長ということで、副主幹として勤務になりますので、よろしくお願いします。

次にその下、こども未来課につきましては、こども未来応援係長の吉江健太郎がこども未来課長補佐昇任となります。元気っ子・若者サポート係長の永原敏美が課長補佐昇任をしまして、健康福祉部介護保険課長補佐兼介護保険係長として転出をします。その後任には、現在子育て支援センター一所长であります長岡春美が異動してまいります。

また、参考になりますが、北小野保育園につきましては、園長代理の小澤美紀が塩尻東保育園の園長代理として転出しまして、後任として大門保育園から園長代理の西沢美佳が転入となります。

また、その下、北小野公民館、北小野支所の公民館主事に現在こども未来課主任の林和彦が転入となりまして、公民館主事を務めることとなっております。私からは以上となります。

赤羽教育長 それでは、委員の皆様から質問、御意見等ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。

それでは、報告のとおり御承知おきください。

次に進みたいと思います。

○報告第4号 長野県公立高等学校入学者選抜の結果について〈非公開〉

赤羽教育長 続きまして、報告第4号、長野県公立高等学校入学者選抜の結果についてという資料があると思いますが、マル秘というのがありますが、よろしいでしょうか。

報告第4号は、個人情報等を含めたということで、非公開といたしますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

赤羽教育長 非公開といたします。確認しましたところ、部外者はいませんので、続けたいと思います。それでは、両小野中学校長から説明をお願いいたします。

〈非公開部分削除〉

4 議事

○議事第1号 塩尻市辰野町中学校組合教育委員会公印規則の一部を改正する規則

赤羽教育長 続きまして、議事第1号、塩尻市辰野町中学校組合教育委員会公印規則の一部を改正する規則について、事務局から説明をお願いいたします。

上條学校教育課長 それでは、資料ですが、最初に見ていただきました資料になります。一番頭に教職員人事異動名簿がついた資料の3ページ目を御確認ください。右上に資料No. 5と書かれている資料となります。

まず、改正の理由ですが、各種システムから出力されます証明書等に公印の印影を出力する際に、印字領域に合わせて印影を縮小または拡大する必要があるため、必要な改正を行うものでございます。

改正の概要につきましては、電子計算組織、パソコンを使って印字する書類になりますが、この

ような書類の公印の印影について、縮小または拡大して出力できる規定を追加するものです。パソコンを使ったデジタル公印の利用について、現在の規則では公印の大きさが規定されており、中学校組合におきましては、教育委員会の印では、1辺が24ミリ角の四角、教育長の印鑑が18ミリ角の四角の印鑑となっていますが、こちらが規定されている中で、印字する各種様式によって不都合が生じる場合がございますので、今回の改正により様式に合わせた印影を縮小、拡大することができるようにするものでございます。

印刷に当たりまして、通常のA4プリンターの様式であれば、そのままの大きさでも支障はありませんが、例えば賞状のような少し大きくなったもの、または免許証のような小さくなる場合も、今の四角の1辺のサイズが決まっているものでは不都合があるため、今回、印影する様式に合わせて縮小拡大ができるようにするものでございます。

なお、今回、塩尻市の公印規則が改正されており、これまでも市の改正に合わせて中学校組合教育委員会の規則も改正していることから、今回上程するものでございます。施行日につきましては、令和7年4月1日からとするものでございます。説明は以上となります。

赤羽教育長 ありがとうございます。それでは、この議事に対しまして質疑等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、次に進みたいと思います。

5 その他

○その他第1号 塩尻市辰野町中学校組合議会附議案件について

赤羽教育長 続きまして、予算案件の議事第1号、令和7年度塩尻市辰野町中学校組合一般会計予算について、事務局から説明をお願いします。

上條学校教育課長 それでは、この後の議会で説明させていただきます予算の関係につきまして、予算(案)説明資料が2枚ものものとじられているものがあるかと思いますが、御確認をお願いします。予算(案)説明資料というものです。

それでは、めくっていただきまして1ページ目を御確認ください。一般会計予算の概要になりますが、予算総額は、前年度対比1.8%減の1億1,795万6,000円となりました。減額の主な要因につきましては、人件費の減少によるものでございます。

続きまして、2ページ目の表を御覧ください。歳入について、塩尻市及び辰野町からの負担金につきましては、前年度対比4%の減、県支出金は、タブレット購入に伴う端末整備費補助金により前年度対比296.9%増となっております。

歳出の主なものにつきましては、総務費については特別職報酬、公平委員報酬、監査委員報酬などで、前年度対比98%減となり、減額の主な要因につきましては、今年度、令和6年度は、組合採用職員の退職に伴う経費、退職手当を計上してございましたが、令和7年度はこの経費を計上しないということによるものでございます。教育費につきましては、学校管理費、教育振興費、給食施設費等で、前年度対比15.2%増となっております。

歳出の性質別で主なものにつきましては、人件費は、先ほど説明したとおり組合採用職員の退職手当を計上しないことによりまして、前年度対比31.7%減となっております。物件費は、物価高騰による燃料費などの増額のほか、中学校の教科書改訂に伴う教師用指導書や生徒用のタブレット端末の購入などから、前年度対比17.6%増となっております。普通建設事業費につきましては、令和8年度に実施する空調設備設置及びLED化に伴う実施設計委託に伴い皆増となっております。

最後のページ、3ページの令和7年度の重点施策の内容につきましては、この後の塩尻市辰野町中学校組合議会で説明をさせていただきます。説明は以上でございます。

赤羽教育長 ありがとうございます。それでは、この議案に対しての質疑を行いたいと思います。何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、次に進みたいと思います。

続いて、予算案件の議事第2号、令和6年度塩尻市辰野町中学校組合一般会計補正予算（第1号）について、事務局から説明をお願いします。

上條学校教育課長 それでは、ホチキスで2つ留めしてあります議案第2号、令和6年度一般会計補正予算（第1号）という書類を御覧いただければと思います。まず1ページ目を御覧ください。

今回の補正は、人事院勧告による人件費の改定に伴う退職手当の増額のほか、事業費の確定及び決算見込みにより補正をするもので、予算総額から歳入歳出それぞれ381万7,000円を減額し、事業費1億1,629万4,000円とするものでございます。

おめくりいただきまして、8ページ目を御覧ください。歳入では、塩尻市、辰野町それぞれの負担金に変更となっております。主な理由としまして、2つございまして、1つ目は、決算見込みによる歳出総額の減額に伴い、塩尻市、辰野町の負担額が減額になっております。2つ目につきましては、塩尻市に交付される普通交付税が減額されたことに伴い、塩尻市が全額負担する予定であった減額分を辰野町と生徒割で按分し補填する必要が生じたため、辰野町の負担額が増額、塩尻市の負担額が減額となっております。結果としまして、塩尻市の大幅な減額、辰野町は14万円余の増額となっております。

続きまして、10ページ目を御覧ください。歳出の増額につきまして、最初の白丸、職員給与費、こちらにつきまして、人事院勧告に伴いまして17万5,000円余りの増額となっております。説明は以上となります。

赤羽教育長 それでは、この議案に対しまして、質疑はございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、次に進みたいと思います。

○その他第2号 令和7年度年間予定について

赤羽教育長 その他第2号、令和7年度年間予定についてという資料です。最初に扱った資料の5ページになります。事務局から説明をお願いいたします。

上條学校教育課長 それでは、5ページ目、A4横の年間予定と書かれているところになります。令和7年度塩尻市辰野町中学校組合教育委員会の年間予定表でございます。教育委員の皆様全員に出席をお願いするもののみお伝えしますので、それ以外につきましては、御確認をお願いします。

まず、6月30日月曜日午後1時から、北小野地区センターにおきまして、組合教育委員会及び議会を、10月1日水曜日12時から、小野農民研修センターにおいて組合教育委員会、総合教育会議及び議会を、令和8年3月24日の火曜日、午後1時から北小野地区センターにおいて、組合教育委員会及び議会を予定しておりますのでお願いいたします。説明は以上となります。

赤羽教育長 それでは、この案件につきまして、御質問、御意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、御出席のほど、お願いいたします。

6 校長報告

○報告第1号 全国学力・学習状況調査の結果について

赤羽教育長 続いて6番、校長報告に入ります。先ほどの資料の続きになると思いますが、報告第1号、全国学力・学習状況調査の結果について、富田校長から説明をお願いいたします。

富田両小野中学校長 お願いいたします。資料を御覧になりながらお聞きください。今年度行われた

全国学力・学習状況調査の結果です。

まず国語ですけれども、全体的に見ると県平均、全国平均を上回る結果となりました。この学年の子たちですけれども、様々な作文の学習や長文読解などの学習を繰り返していくことで、文章の読み取りというものがかなりできるようになってきているかなというふうに分析しています。特に自分の考えを述べるということについては、この学年については小学校の頃からかなり得意だったようで、担任も驚くほどどんどん力をつけていくことができたと思っております。

裏面にいって、数学です。数学も非常にいい成績を収めることができました。全国平均、県平均より大きくポイント的には上回っていることが見受けられますが、一番はやはり家庭学習をきちんとやっていたということが教科の担任から挙げられています。授業内でやっていくことはもちろんですけれども、それについて、課題となることをきちんと家庭で学習して自分の身につけていったことが大きいのではないかなということも分析されています。

続いて生徒質問紙ですけれども、休日の家で学習時間ですけれども、全国平均、長野県平均よりかなりたくさん勉強をしているというところがありました。また、これは総合的学習の力かなと思うのですけれども、人の考えを大切にし、自分の考えと結んで問題を解決していくという力はすばらしくついていました。ただ、逆に困ったことがあると、どうしても自分で抱えてしまうということに課題があるかなというふうに思っていますが、これはやはり小学校、中学校と固定した人間関係の中で、どうしても自分が我慢すればというふうに思ってしまうことが原因ではないかなということも担任は分析していました。ただ、地域については、とにかく地域愛が非常に高い子たちで、自分たちがこの両小野地区を背負っていくのだということの意識はとても高く、地域に根ざした生き方をしている子たちであるということが分かりました。以上になります。

赤羽教育長 ありがとうございます。このような結果になったわけですから、見て、何か気づかれたようなことがあれば、ぜひここで御発言いただきたいのですが、小幡委員、何かありますか。

小幡委員 非常に真面目にやっているのだなと思いました。

赤羽教育長 よろしいですか。

両角教育長職務代理者 本当に今言ったように、一人一人がみんな前向きに考えて、真面目に取り組む、そういう姿勢をみんなが持っているという、そういう感じがします。だからこういう結果になっているのではないかなと。

小澤晃委員 五つ角のところがありますけれども、時々あそこの五つ角のところ、しょっちゅう男女関係なく、帰り道のときに30分くらい井戸端会議をやって、それで満足して帰っていくという、その気持ちというか、個人で帰るのではなくて、あそこでまたひとつ自分の気持ちをリフレッシュではないけれど、何かさせて帰ってくるのだけれど、ほほ笑ましい感じがいたしました。以上です。

赤羽教育長 ありがとうございます。富田校長、まだ後ろのほうにもあるのですけれども、続けてもしあれば、お願いします。

富田両小野中学校長 では、3学期の子どもたちの様子、お伝えしたいと思います。3学期に、やはり中学は受験というものがメインになりますので、この2番にあるとおり、多くの子たちが自分の進路を決めることができ、それぞれの道に向かって卒業式で巣立っていくことができました。

3番ですけれども、先ほど教育長からお話があったとおり、コミュニティ・スクール&公民館フェスタで自分たちの思いを伝えることができる場を頂いたということで、非常に子どもたち、頑張って発表したかなと思います。その成果も含めてですけれども、アントレプレナー学習の成果をいろいろなところで話題にいただいたというのが非常に大きかったかなと思います。うとう君のクッキーを作ったり、ベンチを作ったりしたことを新聞に掲載していただいたりしながら、子どもたち、自分たちがやってきたことをみんなに知っていただいたということが非常に自分たちのやって

きたことの肯定につながっているというか、そういうところで、子どもたちの成長につながっていったなと思います。

あと、かばんを来年変更したいと思います。やはりタブレット等が入る関係もあって、今までの中学生のかばんとは全然違う、リュックみたいなかばんになるのですけれども、値段的には大きく変更はありません。ただ、子どもたちは中学卒業した後も高校で使いたいと言っております。なので、校章等はいれないということで、そういうところが今風の子どもの考えかなというふうに思いますが、とても頑丈でいいかばんだと思います。

最後ですけれども、ボランティア認定証というのを学運協と協力させていただいて作りました。それで、多くの子たちがボランティア認定証を学運協の会長から授与していただいたわけですが、全校生徒 60 名弱という学校で、延べの人数が 100 人を超える子たちがボランティアに参加していたということは、平均すると 1 人 2 回は地域に出ていってボランティア活動をしているということで、一番多い子は年間に 14 回ほどボランティアに参加しているのですけれども、たくさんの子たちが地域に出て、いろいろな人たちと触れ合っていたというのは大きかったなと思います。以上です。

赤羽教育長 ありがとうございます。では、委員の皆様、何かありましたらお願いします。よろしいでしょうか。

では、事務局から何かありましたら、よろしくお願いします。

瀧沢学校教育課教育企画係主事 本日配付しましたこちらの非公開資料につきましては、この後回収をさせていただきますので、机上に置いたままをお願いいたします。以上です。

7 閉会

赤羽教育長 それでは、以上で本日の教育委員会を閉会といたします。大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。

○ 午後 1 3 時 4 5 分に閉会する。

以上

塩尻市辰野町中学校組合教育委員会会議規則第17条第2項の規定により署名する。

教 育 長

同職務代理者

委 員

委 員

委 員

記 録 職 員

学校教育課教育企画係
